



宮行評委第 号
令和3年7月30日

宮城県知事
村井嘉浩 殿

宮城県行政評価委員会
委員長 堀切川 一 男

宮城県行政評価委員会公共事業評価部会
部会長 郷古 雅 春

令和3年度公共事業再評価について（答申）

令和3年5月24日付け総政第18号で諮問のありましたこのことについて、行政評価委員会条例第6条第1項第3号及び同条第7項の規定により公共事業評価部会で審議した結果は、下記のとおりです。

なお、事業の実施に関する意見は、別紙のとおりです。

記

「事業継続」とした県の評価を妥当とする事業

川内沢ダム建設事業
（以上1事業）

(別紙)

今後の事業の実施に関する意見

事業全般

・今後、ダム本体工事や附帯工事を進めるに当たっては、コスト縮減に努めること、また、本事業を含めた川内沢川流域全体における事業効果の早期発現に向けて、各関係機関と協議を十分に行うこと。